

資料2 射水市DXビジョンを策定しました

産（民間企業）、学（研究機関）、官（市・県・国）、民（市民）が連携し共通認識を持ちながら、地域課題の解決に向けたDXの活用により、将来にわたって活力に満ち、市民が夢と希望を持てる射水市の実現を加速させるため、本市のDX推進に係る体制、戦略等を示したものです。射水市の潜在力を引き出し、全国の地方都市のモデルを目指し、挑戦します。

1 キャッチコピー

射水市DXはLX 生活スタイル変革
(Lifestyle Transformation)

2 期間

国の自治体DX推進計画と同期間とし、令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）までの5年間とします。令和7年度の未来を想像し、ゴールを示しながらも、社会経済情勢や国の動向、情報通信技術の進展を踏まえ、適宜見直しを行います。

3 DXで目指す5つのシーン

本市が目指す令和7年度（2025年度）の未来に向けて、次の「つながる」をキーワードにした5つのシーンの実現に向けて取り組みます。

- （1）地域振興会と自治会で「つながる地域生活」
- （2）「家族がつながる」幸せ射水ライフ
- （3）100歳まで「社会とつながる」安心と健康
- （4）自動化と思いやりで「つながる地域交通」
- （5）地域を支える「サービスがつながる」効率社会

4 DX推進に向けて

- （1）デジタルが苦手な方のために
デジタル機器の操作に慣れていない方が取り残されることが無いよう、希望する全ての方が、DXによるメリットを享受できる社会の形成を目指します。
- （2）安心して参加できるために
デジタル技術の悪用防止対策をはじめ、個人情報保護、情報セキュリティ対策やプライバシー保護を通じて、安心して利用できる環境を確保します。